

学生の皆さんへ

新型コロナウイルス感染予防等のガイドライン

学生の皆さんは、自らの感染に十分注意すると同時に、自らの行動によって他者に感染リスクを負わせないという気持ちで行動するようにしてください。

一人ひとりの心がけと行動が、感染防止にもっとも有効であることを理解し、学外においても感染のリスクを意識して社会生活を送ることを心がけましょう。

社会生活において、また大学で授業を受けるにあたっては、以下のガイドラインに沿って感染予防にご協力をお願いします。

なお、当該ガイドラインをふまえて、各学部から更なるガイドラインが出された場合は、その指示に従ってください。

<登校前・登校時・校内での注意事項>

1. 自宅等で検温し37度以上の発熱、咳などの風邪症状がある場合や、その他の症状として息苦しさ、強いだるさ、味覚障害・嗅覚障害を認める場合は登校を控えてください。なお、風邪症状の発症後少なくとも8日が経過し、かつ登校日より前3日間以上風邪症状がない場合において初めて登校許可となります。
2. 健康チェック表（このガイドラインの最後のページ）を毎日つけて、自身の健康を管理してください。
3. 公共交通機関を利用して登校する場合は、3密（密閉・密室・密接）を避け、つり革、手すり等に触った場合、手で絶対に顔や目、口を触らず、手洗いや手指消毒をしてください。
4. 電車・バスの車内では必ずマスクをし、友人同士であっても会話は慎んでください。
5. マスクは必ず着用してください。ただし、熱中症予防にも心がけてください。
6. 各自、アルコールのミニスプレーやアルコール綿等を持参してください（購買部でも購入可能です）。
7. 各キャンパスとも、正門から入構してください。
8. 建物に入る際、入口に用意してある消毒液を利用し、手指を消毒してください。
9. 校内では、ソーシャルディスタンスを保ち、3密を避けてください。
10. 手洗いは感染防止に有効です。食事の前だけでなく、必ず石鹸をつけて手を洗ってください。
11. 食事をとる場合、対面にならないように着席し、会話は慎んでください。

<授業前>

1. 教室に設置してある出席確認システムに学生証をタッチしてください。
2. 着席前後に、持参したアルコール（スプレー、綿）で机、いすを消毒してください。それが難しい場合は、机や椅子を触った手で、顔や目元、口元を絶対に触らないでください。
3. 教室の座席は、人と人の間隔を確保するため、約半数を使用可としています。前後左右に人が座らないように一つ空きで着席するようにしてください。

<授業中>

1. マスクを必ず着用してください。忘れた場合は購買部で購入し、授業に参加してください。
2. 配布されたフェイスシールドは、教員から指示があった場合、発言時等、状況により着用してください。

3. 体調が悪くなった場合、担当教員に申し出て、指示に従ってください。
4. 授業中は換気をしていますので、室温が適切でないと感じた場合は、担当教員に伝えてください。
5. 授業での質疑・発言を除き、私語・談笑（特に大声）を慎んでください。

*以下に該当する場合は、授業に出席できません。

- (1) 37度以上の発熱、咳などの風邪症状がある。またその他、息苦しさ、強いだるさ、味覚障害・嗅覚障害など新型コロナウイルスへの感染が疑われる症状がある。風邪症状の発症後8日が経過していない、また登校日より前3日間で風邪症状が認められる場合。
- (2) 2週間以内に濃厚接触した人が新型コロナウイルス感染症を発症した。
※自身が感染した、または濃厚接触者となった場合には、学院保健センターへ連絡してください。

<学外での行動>

学内で感染しない、感染させない行動を取ることは勿論ですが、学外で感染リスクの高い行動を取るとは、結果的に自分の家族や友人の感染危険性を高めることに繋がります。

1. 学外や課外活動中であっても感染予防に心がけた行動をしてください。
2. 下校時、休日も含めて、友人と行動するときも、感染予防行動は同じです。
3. 居酒屋等でのお酒を伴う会食や、多人数での食事はできる限り控えてください。
4. 接客をとまなう夜の飲食店でのアルバイトは、感染予防上推奨しません。あなた自身の健康と安全を考えてください。
5. SNSへの書込みを含め、感染者や濃厚接触者への誹謗・中傷はしないでください。
6. 同居するご家族が居る場合、感染予防について一度、話し合ってください。

以上

健康チェック表

◎ 毎日検温し、発熱、下記症状がある場合は登校を控えてください。

日付	体温	症状（該当する場合○で囲ってください）
月 日	朝： °C 夕： °C	発熱（37°C以上）・咳・咽頭痛などの風邪症状 息苦しさ（呼吸困難感） 強いだるさ（倦怠感） 頭痛 嗅覚または味覚障害 その他（ ）
月 日	朝： °C 夕： °C	発熱（37°C以上）・咳・咽頭痛などの風邪症状 息苦しさ（呼吸困難感） 強いだるさ（倦怠感） 頭痛 嗅覚または味覚障害 その他（ ）
月 日	朝： °C 夕： °C	発熱（37°C以上）・咳・咽頭痛などの風邪症状 息苦しさ（呼吸困難感） 強いだるさ（倦怠感） 頭痛 嗅覚または味覚障害 その他（ ）
月 日	朝： °C 夕： °C	発熱（37°C以上）・咳・咽頭痛などの風邪症状 息苦しさ（呼吸困難感） 強いだるさ（倦怠感） 頭痛 嗅覚または味覚障害 その他（ ）
月 日	朝： °C 夕： °C	発熱（37°C以上）・咳・咽頭痛などの風邪症状 息苦しさ（呼吸困難感） 強いだるさ（倦怠感） 頭痛 嗅覚または味覚障害 その他（ ）
月 日	朝： °C 夕： °C	発熱（37°C以上）・咳・咽頭痛などの風邪症状 息苦しさ（呼吸困難感） 強いだるさ（倦怠感） 頭痛 嗅覚または味覚障害 その他（ ）
月 日	朝： °C 夕： °C	発熱（37°C以上）・咳・咽頭痛などの風邪症状 息苦しさ（呼吸困難感） 強いだるさ（倦怠感） 頭痛 嗅覚または味覚障害 その他（ ）
月 日	朝： °C 夕： °C	発熱（37°C以上）・咳・咽頭痛などの風邪症状 息苦しさ（呼吸困難感） 強いだるさ（倦怠感） 頭痛 嗅覚または味覚障害 その他（ ）
月 日	朝： °C 夕： °C	発熱（37°C以上）・咳・咽頭痛などの風邪症状 息苦しさ（呼吸困難感） 強いだるさ（倦怠感） 頭痛 嗅覚または味覚障害 その他（ ）
月 日	朝： °C 夕： °C	発熱（37°C以上）・咳・咽頭痛などの風邪症状 息苦しさ（呼吸困難感） 強いだるさ（倦怠感） 頭痛 嗅覚または味覚障害 その他（ ）

① 自宅で休養し、次の症状がある方は「帰国者・接触者相談センター」に相談してください。

§ 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある
 § 重症化しやすい方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある
 § 上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く
 （症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です。）

② 新型コロナウイルス感染症の検査を受け、結果を待っている場合や陽性と判定された場合は学院保健センターに連絡してください。

★学院保健センター 各キャンパス直通電話番号（※平日9時～16時）

○八景キャンパス 045-786-7003 ○文庫キャンパス 045-786-7173 ○室の木キャンパス 045-786-8342